

連絡先： 物流・自動車局 審査・リコール課
 リコール監理室
 TEL:03-5253-8111 内線 42361
 アドレス： <http://www.mlit.go.jp>

リコール届出一覧表

リコール届出日:令和 06 年 04 月 16 日

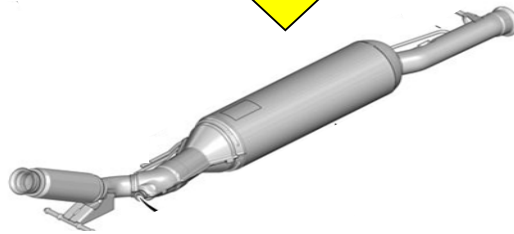
リコール届出番号	外-3795	リコール開始日	令和 06 年 04 月 16 日
届出者の氏名又は名称	Stellantis ジャパン株式会社 代表取締役社長 打越 晋	製作国 : フランス共和国 製作者名 : Automobiles PEUGEOT 問い合わせ先 : 専用フリーダイヤル : TEL:0120-840-240 製作者名 : Automobiles CITROEN 問い合わせ先 : 専用フリーダイヤル : TEL:0120-55-4106 製作者名 : DS Automobiles 問い合わせ先 : 専用フリーダイヤル : TEL:0120-92-6813 ホームページ : https://www.stellantis.jp	
不具合の部位(部品名)	排出ガス発散防止装置(粒子状物質浄化装置(DPF))		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	ディーゼルエンジンの粒子状物質浄化装置(DPF)において、内部の緩衝材の形状が不適切なため、セラミックフィルターが過熱して亀裂が発生するおそれがある。このため、粒子状物質の浄化性能が低下し、排出ガス規制値を満足しなくなるおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、粒子状物質浄化装置(DPF)を対策品に交換する。		
不具合件数	0 件	事故の有無	なし
発見の動機	本国からの情報による。		
自動車使用者及び自動車特定整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> ・使用者:ダイレクト メール等で通知する。 ・自動車特定整備事業者:日整連発行の機関誌に掲載する。 ・弊社ホームページに掲載する。 		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号(シリアル番号)の範囲及び輸入期間	リコール対象車の台数	備考
プジョー	LDA-T9AH01	「308」	VF3LHEHZRHS306773～VF3LHEHZRKS378242 平成 30 年 06 月 21 日～令和 02 年 02 月 25 日	403 台	
プジョー	LDA-T9WAH01	「308」	VF3LJEHZRHS356616～VF3LJEHZRKS376536 平成 30 年 05 月 11 日～令和 02 年 03 月 23 日	175 台	
プジョー	3DA-R8AH01	「508」	VR3FHEHZRJY153484～VR3FJEHZRKY181308 平成 31 年 02 月 20 日～令和 02 年 08 月 06 日	910 台	
プジョー	LDA-P84AH01	「3008」	VF3MJEHZRJS235612～VF3MJEHZRKS391086 平成 30 年 07 月 13 日～令和 02 年 02 月 25 日	1,913 台	
プジョー	LDA-P87AH01	「5008」	VF3MJEHZRHL078712～VF3MJEHZRKS388547 平成 30 年 06 月 21 日～令和 02 年 01 月 16 日	1,469 台	
シトロエン	3DA-B787AH01	「C4 スペース ツアラー」	VF73AEHYRJJ798359～VF73AEHYRKJ799787 平成 31 年 02 月 02 日～令和元年 12 月 04 日	284 台	

シトロエン	3DA-C84AH01	「C5 エアクロス」	VR7AJEHZRJL079620～VR7AJEHZRKL104199 平成 31 年 01 月 16 日～令和元年 12 月 24 日	439 台	
DS	LDA-X74AH01	「DS 7」	VR1JJEHZRHY173895～VR1JJEHZRKY183979 平成 30 年 07 月 13 日～令和元年 12 月 24 日	329 台	
	(8 型式)	(7 車種)	(輸 入 期 間 の 全 体 の 範 囲) 平成 30 年 05 月 11 日～令和 02 年 08 月 06 日	(計 5,922 台)	

【注意事項】 リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。

改善箇所説明図



粒子状物質浄化装置 (DPF)

□ 交換/対策部位

基準不適合部位

ディーゼルエンジンの粒子状物質浄化装置 (DPF) において、内部の緩衝材の形状が不適切なため、セラミックフィルターが過熱して亀裂が発生するおそれがある。このため、粒子状物質の浄化性能が低下し、排出ガス規制値を満足しなくなるおそれがある。

改善の内容

全車両、粒子状物質浄化装置 (DPF) を対策品に交換する。

識別 : 車台番号打刻の車台番号の最左から7桁目の上部に白色のペイントを塗る。